

2・3年生対象 『卒業生と語る会』 2025年5月13日(火) 第7限

総合的な探究の時間に、全校生徒を対象として「先輩と語る会」を実施しました。5名の教育実習生を講師とし、大学での学びや研究内容を中心に話をしていただきました。また、大学選びで重視したことや、受験生の時の勉強方法などを聞くことができ、実りある時間となりました。

講師紹介		
龍谷大学大学院	文学研究科	日本語日本文学専攻
福井大学	工学部	応用物理学科
龍谷大学	文学部	歴史学科
信州大学	理学部	数学科
滋賀県立大学	人間文化学部	地域文化学科



【 生徒の感想 】

- ・卒業生の話を聞いて、もう一度大学調べを徹底してやろうと思いました。今の状態では、大学を選んだ理由がはっきりしていないので、大学に入ったらすぐに心が折れてしまうかもしれません。大学選びは責任をもって行うべきだと改めて考え、自分が納得できる理由が見つかるまで調べ直す必要があると思いました。(3年)
- ・志望理由は、受験だけでなく、大学で志をもって学問に励むために必要になってくるので、大学卒業までもっていただけるような理由をもつべきだと感じた。今ある目標・将来像をより深めたいと思った。成績が思うように上がらなかった時に、他責思考に入って悪循環にならないように自分で意志決定をすることが大切だと学んだ。(3年)
- ・先輩の話を聞いて、改めて勉強の意欲が湧いてきました。まだ熱が入りきっていないので、さらにギアを上げて頑張りたいです。とにかく勉強は「量をやること」「こつこつ毎日続けること」が大切だと実感させられました。(3年)
- ・私は勉強すればするほど知らないことが増えて頭を悩まされています。そのため楽しいという思いはあまりありません。しかし楽しむことで長続きすることも多いので楽しいと思えるように勉強していきたいと思いました。(3年)
- ・大学に入ることがゴールではないという言葉が特に印象に残りました。あくまでもその後の将来、自分がなりたいものに近づくための段階の一つであると分かりました。(2年)
- ・自分とほぼ同じ状況の先輩がいて、とても共感できました。その先輩のように自分が好きなこと、やりたいことを見つけたいです。今は苦しくてもいつか役に立つという言葉が心に残り、今からでも頑張ろうと思えました。(2年)
- ・大事なのは長期的な努力なのだと思います。勉強はどれだけしても無駄になることはないので、2年生は英単語や数学などの復習を大事にしていこうと思いました。(2年)
- ・先輩方のお話を聞いて、油断しないように気を引き締めなければならないと感じたと同時に、1年の私はまだどの道も追えるのだなと思いました。今頑張った分だけ3年後の道の数が増えると思うとやる気が湧いてきます。(1年)
- ・大学受験について、まだ考えなくてよいと思っていました。しかし、1年から基礎を固め、こつこつ積み重ねて受験に活かせるようにしたいです。(1年)

ご協力いただいた講師の方々、貴重なお話ありがとうございました。